

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	358	介護予防・生活支援事業	会計	01	一般会計
基本施策	6	高齢者の健やかな生活を支える	款	03	民生費
			項	02	老人福祉費
			目	01	老人福祉総務費
担当部課名	青山支所 健康福祉課		細目	102	在宅老人援護事業
作成者氏名	奥田 充法	連絡先	細々目	06	介護予防・生活支援事業

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)		
	旧措置者及び介護保険法に規定する「要介護」「要支援」に該当しない高齢者	「要支援」又は「要介護」状態になることなく、機能の維持・向上を図り、住み慣れた地域で自立した生活が送れる		
本年度事業内容	生きがい活動通所支援事業(生きがい活動のためのデイサービス)に係る委託経費 介護保険制度において自立と判定された65歳以上の高齢者に対し、自立生活の支援、社会的孤立感の解消、心身機能の維持向上等を図ることを目的とする。			
開始年度	平成 年度	終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
投入人員	正規職員 (人)	0.2	0.2	0.2
	人件費合計(A)	1,440	1,440	1,440
支出内訳(千円)	事業費(B)	148	559	559
	委託料	148	559	559
	その他			
	合計(A+B)	1,588	1,999	1,999
財源内訳(千円)	特定財源			
	国庫支出金			
	地方債			
	受益者負担			
	その他特財			
一般財源	1,588	1,999	1,999	
上記 ~ に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
生きがい活動支援通所サービス利用	人	1	1	1			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
生きがい活動支援事業	実利用者数	%	50	100	100
	利用該当予定者数		目標 (100)		
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

介護保険制度改正による特定高齢者(そのまま放置すれば介護認定を受ける状態になる高齢者)に対する介護予防等の施策を実施するとともにその後のケアも行わなければならない。
--

評価	必要性	4	複雑化した社会状況の中、少子化・高齢化が益々進み、世帯人員の減少や共働き家庭の増加などにより家庭扶助機能が弱体化しており、支所管内に「宅老所」が設置されていない地域においてはこの事業の必要性は大きいものがある。	総合評価 B
	有効性	4		
	達成度	2		
	効率性	3		